

巨大なマンモスに、皆、ビックリ！！

今回紹介する協会は、網走支

庁地区身体障害者福祉協会滝上

分会（小谷孝一分会長）です。

同協会は、以前に紹介していま

すが、最近の分会活動について、

身障新聞を通して会員の方々に

伝えたいという熱い思いで投稿

がありましたので紹介します。

平成二十一年度研修旅行等

今年、分会長が加藤四郎さ

んから小谷孝一さんに交代しま

したが、今年度も身障協会の活

性化と会員相互の親睦を図るた

め「平成二十一年度網走地区ス

ポーツレクレーション大会と会

員親睦旅行」を企画し、十月十

七日から十九日の二泊三日で旅

行を行なっています。今回は、

滝上分会のPRとして、この旅

行に参加した清水美知江（しみ

ずみちえ）さんの手記を紹介し

ます。

清水美知江さんの手記

「平成二十一年度網走地区ス

ポーツレクレーション大会と会

員親睦旅行」が決定し、十月十

七日に、小谷新分会長に従って

二泊三日の旅行に出かけました。

小谷分会

長と共に

かけるの

初めての

ことです。

昨

年までの

前

分会長加

藤

四郎さん

の

軽妙な話術

を聞きなが



H20. 9. 9羊ヶ丘展望台で



H21. 10. 19道立北方民族資料館で

たが、ホテルに着くと役員さん達の配慮による部屋割りに、くつろいだ初日の夜を迎えました。

二日目の朝七時、張り切って

スポーツ大会にと「網走総合体

育館」へと出発。九時の開会式

に臨みました。個々の障害に対

しての気配りのある選手が競技

にいどみました。成績は玉入れ

が一位、フ

ラインゲデ

イスクが三

位の好成绩

で終わりました。

ホテルの

帰途、「道

立北方民族

資料館」を

見学。先人アイヌの人達の頭の

良い、器用な日常生活を衣・

食・住に見て、加藤前分会長の

交渉により資料館の職員菅原章

子さんの説明を受けることがで

きて一層、感銘を受けました。

マンモスの巨大な剥製は、馬の尾四百頭を、骨は鯨の骨とのこと、驚きでした。帰途の天都山のサルビアは最盛期。藻琴川の鮭の遡上を見て鮭の一生を考え、生き物すべての定め等、一寸胸が痛い思いがしました。

この夜は、賑やかな親睦会。

障害を忘れての二時間を終えて、来年もきつと健康で又旅行

に行きたいと互いに約束をしなが

ら解散しました。

三日目、帰宅の朝は朝風呂に

入る人、土産を買う人等、帰りの

バスの中では加藤さんの豊かな

話題、明るい雰囲気の中に、

二時半、帰宅しました。昔なら

障害者は家の中にこもっている

だけなのに有難い時代になった

との話に皆うなずいていました。

一連の行事にかかわられた人

達の御好意に感謝しながら、私

たち障害者にも出来得ることが

あれば役に立ちたい等と話し合

い、無事旅行を終えました。